

## 活気にあふれ魅力ある職場環境づくりと教頭の役割

～ 教職員の福利厚生、健康に関する諸課題とその解決に向けての取り組み ～

### I 研究の内容

#### 1 はじめに

「豊かな学校づくり」は、生き生きとした教職員集団が存分にそのもてる能力を発揮できることが前提となる。しかし学校現場の現状を見ると、疲労感を訴えたり疾病の治療を受けている教職員、ストレスや悩みを抱えている教職員が増加してきている。これらの原因の一つとして職場環境があげられよう。多忙化による勤務の長時間化、校務分掌上のアンバランスや事務処理の増加、職場の人間関係、福利・厚生の問題、保護者対応や地域や関係諸団体との対応など、様々なことが考えられる。

これらの原因究明と阻害要因の解消にどう関わっていくかは、教頭として重要な問題である。現状をしっかりと把握し、実践的な研究を積み重ね、「豊かな学校」づくりをめざしたい。

#### 2 研究の方法

教職員対象のアンケート調査を実施して、健康状態やストレス、職場環境、福利厚生や諸権利の行使状況等を把握する。実態把握できた各課題に対しては、改善方策を立て具体的な取り組みを実施して職場環境の改善を図っていく。最終年度には再度アンケート調査を行って、本取り組みの成果と課題を確認していく。

本支部では平成13年～16年度にも同様のテーマで研究を行っており、今回の研究結果を前回の結果と比較検討することにも大きな意義を置いて考える。そのため、前回の研究との関連性をどうするか、例えば調査結果の比較検討、改善策の有効性(適時性)の検証、時代状況の変化等の問題について議論を始めた。そして前回のアンケート2(H.16)を元に、設問・選択項目等の見直しと、新しい教育課題に関連した設問の検討・付加をおこなって、今年度のアンケートを作成した。

### II 成果と課題

10月まで4回の研究討議を経て完成したアンケートであるが、実施結果を精査することで調査目的に適合したアンケートであったかが試される。アンケートは12月に実施したが、現在は集計・分析中である。ここで大きな課題と考えられることは、アンケートの集計・分析方法である。分類された標本ごとに有意な特徴が浮かび上がってくるような、また調査項目ごとの結果の関連性も明らかにできるような集計・分析方法を工夫していきたいと考える。

2年次には集計結果の考察からはじめ、課題点の把握、改善方策の研究、具体的取り組みへと、有機的に研究を進めていきたい。

### Ⅲ 成果物

#### 教職員の勤務の環境に関するアンケート

##### Ⅰ 基本的事項について

1 校種別      2 性別      3 年代別

##### Ⅱ 健康について＝今年度4月から現在までの、あなたの健康状態についてお尋ねします。

###### 1 身体的な健康について

- (1) あなたは自分が今、身体的に健康だと思いますか。
- (2) (1)で口と答えた方にお尋ねします。あなたはそれにどう対処していますか。
- (3) あなたは仕事の上で、身体的苦痛を感じることはありませんか。
- (4) (3)で、イまたは口と答えた方にお尋ねします。
  - A 症状は次のうちどれですか。
  - B それは主に次のどれに起因していると思いますか。

###### 2 精神的な健康について

- (1) あなたは自分が今、精神的に健康だと思いますか。
- (2) (1)で口と答えた方にお尋ねします。あなたはそれにどう対処していますか。
- (3) あなたは仕事の上で、苦痛をとまなうストレスを感じることはありませんか。
- (4) (3)で、イまたは口と答えた方にお尋ねします。
  - A それは次のどのような症状として現れていますか。
  - B それは主に次のどれに起因していると思いますか。

##### Ⅲ 職場の満足度について＝今年度4月から現在までの職場と仕事についてお尋ねします。

- (1) あなたは今の職場に満足していますか。
- (2) (1)で口と答えた方にお尋ねします。不満な点についてお答えください。
- (3) (2)でいずれかに○をつけた方にお尋ねします。具体的にお書きください。

##### Ⅳ 福利厚生について＝福利厚生上の諸権利についてお尋ねします。

- (1) 教職員の福利・厚生に関する権利、事業等についてあげてみました。内容を「知っている」または「知らない」のどちらかに○をつけてください。また、「知っている」方には、今までにその権利を行使したことがある場合は「行使した」に○、その権利行使の対象ではない場合は「対象外」に○をつけてください。
  - A 休暇(年次有給休暇等20について)
  - B 職務に専念する義務の免除(職免) (健康診断受診等5つについて)
  - C その他(妊娠中の職員の体育代替等4つについて)
  - D 共済組合保健厚生事業(人間ドック(35歳から)等7つについて)
- (2) あなたは、健康増進の時間16時間(職専免)を使ってどんな職場厚生事業をしてもらいたいですか。

##### Ⅴ 教職員の勤務環境＝現在の職場の勤務環境についてお尋ねします。

- (1) あなたの職場は能力を発揮しやすい環境ですか。
- (2) (1)でイと答えた方にお尋ねします。どのような理由でそうなっていると思いますか。
- (3) (1)で口と答えた方にお尋ねします。どのようなことがうまくいかないためにそうなっていると思いますか。
- (4) (3)で答えた項目について、具体的な改善方策がありましたら書いてください。

(研究部長 川崎敏朗)